

「青少年を見守る店」を知っていますか？

札幌市では、買い物などに訪れた子どもたちに温かい声をかける、お酒やタバコ、成人雑誌など子どもたちに悪影響を及ぼすようなものを「売らない」「見せない」など、子どもたちが安心して暮らせるまちづくりに協力してもらえるお店を「青少年を見守る店」として登録してもらい、地域が一体となって子どもを見守る活動を推進しています。

「青少年を見守る店」は、令和8年1月末時点で札幌市内に5,373店あります。「青少年を見守る店」の登録は、札幌市青少年育成委員会や中学校区青少年健全育成推進会などの地域の方々がお店を訪問して、より多くのお店に協力してもらえるように、登録推進活動を行っています。



ほのぼの君(佃公彦氏原作)をデザインしたステッカーが登録店の目印です。

令和8年1月末時点での区ごとの登録店舗数は以下のとおりです。

店舗数	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	合計
	553	580	767	800	333	499	489	266	667	419	5,373

また、業種別の登録店舗数は以下のとおりです。

店舗数	書店	文房具・玩具店	有機溶剤	食料品、酒、タバコ	薬品ドラッグストア	遊技場・娯楽施設	飲食店、喫茶店	レンタルビデオ店	その他	合計
	48	34	105	1,221	242	51	901	20	2,751	5,373

登録店舗の中でも、特に通学路に面した店舗からは、地域の不審者情報を適宜共有しながら、登下校時の見守り・声掛けを自発的に行っているとの報告を多数いただいております。子どもたちが元気に登下校している姿を見たり、挨拶をかわすことができ励みになっているとの声も寄せられています。

一方で、中学生や高校生がタバコやお酒を買おうとしたり、店前でたむろしていた際に注意をしたとの報告や、高額ギフトカードを購入しようとした子どもに、保護者の確認をとるなどの配慮をしているとの報告もありました。

地域で子どもたちが安心・安全に暮らすためには、子どもたちへのあたたかな言葉や見守り、非行防止のための声掛け、どちらも継続していくことが必要です。

引き続き、「青少年を見守る店」の活動にご理解・ご協力をお願いいたします！

札幌市青少年育成委員会とは

地域において子どもたちの健全な育成に関する実践活動を推進するため、市内90地区(連合町内会単位)に組織されています。

市長から選任を受けた委員が、スポーツ・文化事業や環境対策事業などのさまざまな事業を実施しています。

札幌市青少年育成委員会委員の任期は3年で、委員の任期は令和8年4月1日から令和11年3月31日までとなっています。任期の途中でも新たに委員になることができます。詳しくはお問い合わせください。

発行 札幌市子ども未来局子ども育成部子どものくらし・若者支援担当課

札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館5階

電話：011-211-2947 FAX：011-211-2971

SAPPORO 02-G01-25-2800 R7-2-1816

毎年11月20日は「さっぽろ子どもの権利の日」

青少年育成委員会ニュース 第41号

令和8年8月発行



地区の活動紹介

ふわっとホワイトコンサート

日時：令和8年2月21日(土) 場所：北白石中学校体育館

～みなさんとともに～

今回で3回目となった『ふわっとホワイトコンサート』は、地域の認定子ども園、ダンスチーム、小学校2校の金管バンド、中学校吹奏楽部、白石高校吹奏楽部の全6団体が参加して開催しました。

当日は天候にも恵まれ、朝早くから出演者と育成委員会のメンバーが力を合わせて会場設営などを行い、コンサート本番では約200名の来場者を前に、各団体が練習の成果を発表し、たくさんの拍手をいただきました。

コンサートの最後には、白石高校の演奏に合わせ、会場の全員で『ふるさと』を合唱しました。普段あまり見ることのできない子どもたちの姿を、地域のみなさんと一緒に見守る、素晴らしい時間を過ごすことができました。これからも地域のみなさんとともに子どもたちの成長を見守り、コンサートを続けていきたいと考えています。



白石区

北白石地区青少年育成委員会

南区

南沢地区青少年育成委員会



集まれ!みんなで遊ぼうよ

日時：令和7年10月18日(土) 場所：南の沢小学校体育館

たくさんの笑顔の輪ができました

10月18日(土)、南の沢小学校体育館で三世交代地域ふれあい事業「集まれ!みんなで遊ぼうよ」を開催しました。昨年はインフルエンザの流行で中止となったため、今年は実施できるよう願いながら準備を進めました。

当日は自転車シミュレーター、工作、輪投げ、バルーンアート、モルック、フロアカーリング、昔遊び、ヨーヨーつり、ハッピータイムなど、体育館全面のどのコーナーでも子どもたちとボランティアの楽しそうな笑顔の輪ができていました。

途中「さくらんぼちゃん」と「もなみん」が登場すると会場は大盛り上がり!

最後は全員でじゃんけん電車をして長いなが〜い一本の電車を作り、心をつなぐことができました。

南警察署、東海大生、南の沢小PTA、地域サポーター、子ども会など、多くのボランティアに支えられ、子どもたちの笑顔が溢れる活動ができました。

第44回 山鼻地区親子雪遊び大会

日時：令和8年2月1日(日) 場所：山鼻会館隣ゲートボール場

遊んで食べて大雪を吹き飛ばせ!

山鼻地区青少年育成委員会では、今回で44回目となる「山鼻地区親子雪遊び大会」を開催しました。前日は荒れ模様の天気でしたが、当日はやや冷え込んだものの、穏やかな雪遊び日和となりました。

幼児を参加対象とした「ミカンひろい」では、ミカンを拾ってスタート方向に戻ってしまう子や思わずミカンを2個拾ってしまう子もいて、微笑ましい姿に歓声が上がっていました。

その他にも、お玉でテニスボールをゴールまで運ぶ「玉運び競争」、ソリを手で漕いで進む「人間ロケット」など、ユニークな競技が行われました。

競技の後、会場では大鍋で作ったアツアツの豚汁とおにぎりが来場者に振る舞われ、参加者には体が温まると大好評で、お代わりを求めて行列ができました。その後のビンゴ大会も盛り上がり、会場は子どもたちの笑顔と歓声に包まれていました。

中央区

山鼻地区青少年育成委員会



厚別区

厚別西地区青少年育成委員会



第32回 厚別西地区3世代交流新春かるた大会

日時：令和8年1月18日(日) 場所：厚別西地区センター

楽しく多世代交流☆

令和8年1月18日(日)、厚別西地区センターにおいて第32回厚別西地区3世代交流新春かるた大会を開催いたしました。北海道の伝統的な百人一首の下の句かるたを5人一組のチームが16チーム集まり2試合行いました。小学生49名に加え、青少年育成委員のほか町内会の方や老人クラブの方、応援に来られた保護者など大人75名が選手、読み手、審判として協力していただきました。

児童会館などで日ごろから練習してきた子どもたちの真剣な表情に、一緒に参加した大人はたじろとなりながらも楽しむことができました。勝敗により賞品と参加賞を配布し、終了後には地域の女性部の方の協力で、皆でお汁粉をいただき和気あいあいと交流をすることができました。来年度も北海道文化の継承につなげられるよう企画していきたいと思っております。

親子もちつき大会

日時：令和7年12月7日(日) 場所：真栄団地町内会館

息を合わせてペッタンペッタン♪

令和7年12月7日(日)、真栄団地町内会館において「親子もちつき大会」を開催しました。大勢の親子連れが参加し、運営スタッフとして北海道札幌真栄高等学校福祉ボランティア部のみなさんがきめ細やかにイベントをサポートしてくれました。

大人気の餅つき体験では、子どもたちは子ども用の杵を持って最初はおっかなびっくりでしたが、コツをつかむとペッタンペッタンと調子よく餅をついて、保護者はそんな我が子の雄姿をしっかりとカメラに収めていました。

ついた餅はみんなでこねて小さく丸め、清田地区青少年育成委員会が早朝から心を込めて調理したお雑煮や、あんこやきなこ、食べると意外に癖になる大根おろし納豆などと絡めて、おいしくいただきました。便利な時代になりましたが、日本の伝統文化をつなぐためにも、とても大切な行事だと考えております。

清田区

清田地区青少年育成委員会



東区

札苗地区青少年育成委員会



第10回 新ふれあいまつり

日時：令和7年9月20日(土) 場所：モエレ交流センター

子どもふれあいコーナーを出店しました!

令和7年9月20日(土)、モエレ交流センターにおいて「第10回新ふれあいまつり」が開催されました。地域の皆様による作品展示やステージ発表が行われるなか、札苗地区青少年育成委員会では「子どもふれあいコーナー」を出店しました。

今年はスーパーボールすくい、輪投げに加え、新たに「コインビンゴ」を導入しました。これが大変好評で、笑顔で何度もチャレンジしてくれる子どもたちの姿が見られました。

天候にも恵まれ、たくさんの親子連れが来場。また、地区の民生委員18名にお手伝いいただき、運営もスムーズに行えました。お父さんお母さんと子どもたちが一緒に楽しむ、温かいふれあいの場となりました。

北区

拓北・あいの里地区青少年育成委員会



ボッチャ大会

日時：令和8年2月7日(土) 場所：拓北・あいの里地区センター

どっちが近いかなあ〜?!

令和8年2月7日(土)、2年前から開催しているボッチャ大会を拓北・あいの里地区センターで開催しました。

パラリンピックの正式種目であり、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず楽しむ、競技人口も増えて少しずつ認知度が高まっているボッチャ。地域の小学校・児童会館に案内を出し、今年度は31名の児童が参加してくれました!!ルールはシンプルで白のジャックボール(目標球)をめがけてチームごとに赤と青のボールを投げ、近い方が勝ちというゲームです。1球1球投げるごとに子どもたちは盛り上がり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。今後も子どもたちに楽しんでもらえる企画を考えていきたいと思っています。

西区

琴似二十四軒地区青少年育成委員会



クリスマス会

日時：令和7年12月13日(土) 場所：琴似小学校体育館

ひと足早いクリスマス

令和7年12月13日(土)、琴似小学校体育館においてクリスマス会を開催しました。この日を楽しみにしていた小学校の児童や地域の乳幼児など約230人が集まり、ゲームやダンスなど、一足早いクリスマスパーティを楽しみました。

ダンスタイムから始まり、体がほぐれた後は、パンとり競争やティッシュつかみどり、体育館内いたるところで割れる音の鳴り響いた風船わり、スタッフも加わり盛り上がった早飲み競争など、たくさんのゲームをみんなで楽しみ、とても盛り上がりました。最後には、天使とトナカイを連れたサンタクロースが登場し、プレゼントが一人ひとりに配られ、子どもたちは大喜びでした。ひと足早いクリスマス会は、笑顔いっぱいの楽しい思い出となりました。

豊平区

美園地区青少年育成委員会



競技を通して親睦を深める大運動会

日時：令和7年9月7日(土) 場所：みどり小学校グラウンド

町内会大運動会で500人楽しむ

令和7年9月7日(土)、みどり小学校グラウンドにおいて第51回町内会大運動会が開かれ、約500人が参加しました。

住民同士の親睦を目的に開いている大会で、コロナ禍などで一時期中断していましたが、昨年より再開。町内会対抗で、各競技を楽しみながら順位を競いました。

競技は5人が足を紐で結んだ状態で走る「ムカデ競争」や、「美園〇×クイズ大会」など9種目。子どもから高齢者まで参加できる競技が用意されており、中にはコースの途中で取ったカードに書かれている数字によって順位が決まる「運がよけりゃ」のように、足の速さが関係しない競技もありました。観客席は町内会ごとに分かれており、応援合戦もにぎやかでした。

優勝は昨年に引き続き第10町内会。準優勝は第1町内会、3位は第7町内会でした。競技を通して親睦を深めることができました。

アイスクャンدل in 西宮の沢

日時：令和8年1月30日(金)、31日(土) 場所：西宮の沢児童会館

手作りの灯りで地域交流を推進

令和8年1月30日(土)、31日(日)、西宮の沢児童会館において毎年恒例のアイスクャンデルの展示を実施しました。本事業は、冬季の地域活動の一環として、子どもたちと地域住民が協力しながら準備を進めたものです。

制作したアイスクャンデルは、氷の中心部分にろうそくを灯し、会場内に配置しました。展示当日は、柔らかな光が周囲を照らし、来場者が足を止めて鑑賞する姿が見られ、参加した子どもたちからは「自分で作ったキャンデルが綺麗だった」との声が聞こえました。

展示を通じて世代間のふれあいを深めるとともに、地域活動への理解と関心を高めることができました。

(作り方) バケツに水を8~9分目まで入れ、屋外で凍らせます。外側が数センチ凍り中心が氷の状態になったら取り出し、底に穴を開けて中の水を抜きます。透明な氷に仕上げるのは難しいため、自然な風合いを楽しみました。

手稲区

富丘・西宮の沢地区青少年育成委員会

